

市政について、
各議員がみずからの政策提言も含めて、
市に考えを聞くのが「一般質問」。
6月定例会では17人の議員が一般質問を行いました。

一般質問

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。
※ 6月定例会の会議録は9月に発行予定です。

◆インターネット議会中継

市議会の様子(生中継・録画映像)をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
また、各議員の写真脇にあるQRコードから一般質問の録画映像をご覧いただけます。



専用アプリで読み取ると
議会中継がご覧いただけます。

学童と児童館の集約連携による新しい 子どもの居場所づくりを!

野本 翔平(令和研究会)



問 新しい義務教育学校の設立に合わせて学童も新しくするべきだと思う。学童の機能と児童館の機能を併せ持つ子どもの居場所を、新しい学校の近くに作ってはどうか。
その際に廃校を活用できないか。夕方までは児童館、同じ場所では夜は学童ができれば、学童に通わない子どもたちも夕方までは児童館で遊べて、もっとお迎えが遅くなる子どもはそのままその場所で学童を利用することができる。
子どもはしっかり遊んだり勉強したりする場所と時間ができる、親の負担も減る。学童は単に子どもを預かる場所ではなく子どもが成長できる場所に改善する必要がある。
答 学童と児童館の集約連携の事例も視察している。今後とも調査研究を行う。



安心で安全に暮らせる行田市国土強靱化 地域計画について

小林 修(令和研究会)

問 災害時に市民の生命及び生活を守り、被害の低減を図り、最悪のリスクを回避する災害に強い、強さとしなやかさを備えた安心で安全な地域づくり推進のための発災前における平時の施策を対象とした令和3年4月1日から施行されている行田市国土強靱化地域計画の令和7年3月31日の改定点は。
答 令和5年7月に、国土強靱化基本計画が改正されたこと及び令和5年10月に、国が更新した国土強靱化地域計画策定・改定ガイドライン(第2版)を踏まえたもので、地域を強靱化する上での目標となる「事前に備えるべき目標」が8目標から6目標に、「起きてはならない最悪の事態」が32事態から27事態に統合されたことによる必要な施策分野を設定し、防災・減災に資する事業、強靱化に寄与する主な事業や取組、所管課を整備したものである。
【その他の主な質問】
○幹線道路整備事業
○橋梁長寿命化修繕計画